

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	22 年 2 月 19 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名) 京都市都市計画局住宅室住宅整備課長 中井 徹 電話 222-3636

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都市崇仁市営住宅新築工事 ただし、塩小路高倉2-2棟(仮称)		
特定建築物の所在地	京都市下京区小稲荷町76番地ほか		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	(株)前田都市設計 前田 陽一郎		
設計者の住所	京都市下京区七条通り新町西入夷之町716		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	21 年 11 月 17 日	
	工事完了予定年月日	23 年 3 月 31 日	
構造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 7 階 地 下 ー 階
敷地面積	1,276.86平方メートル	高 さ	23.186m
建築面積	505.46平方メートル	床 面 積	2,251.74平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅	2,251.74平方メートル	
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁:現場発泡硬質ウレタンフォーム(厚さ25mm)を使用する。 屋根:ポリスチレンフォーム(厚さ35mm)及びグラスウール(厚さ150mm)を使用する。		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) バルコニー、共用廊下によって日射を遮蔽する。		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 再生クラッシュランを使用する。 エコ電線, エコケーブルを使用する。
☒ 緑化	(概 要) 敷地全体に中低木及び高木を施し, 緑化を行う。
☒ 雨水利用	(概 要) 雨水貯留タンク(200リットル)を2台設置する。
☒ オゾン層保護	(概 要) 発泡断熱材は, ノンフロンタイプとする。
☐ 長寿命化	(概 要)
☒ その他	(概 要) 高効率照明器具を使用する。
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果 別添のとおり	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について ☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に, レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は, 増築の場合に, 当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは, 建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省, 建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は, それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは, 人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料, リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。